

## オープンプラン3年生 算数

### 「大きい数のしくみ」

～仲間と勉強する楽しさ～



かごの中に入っているのは、工作用紙です。  
すべて1cm×1cmの大きさに切られています。

さて、いったい何枚入っているでしょうか。

「1000枚くらい！」

「絶対、5000枚はあるよ！」

「わかりません・・・」

当然見ただけでは、わかりません。

「2年生の時に、10このまとまりを作った！」  
「またそれを10このまとまりにして100にした！」

2年生の時の学習が発揮されました。  
習ったことが使える、算数で育てたい大切な力です。



みんなで協力して、10のまとまりを作ろう！  
クラス34人が力を合わせます。  
小さいジップロックに10枚ずつ工作用紙を入れ、  
10のまとまりを作ります。



10のまとまりができました！

しかし・・・

まだいくつあるのかは、わかりません。

「今度はこれを10このまとまりにしよう！」  
「10が10こだから100になるね！」





今度は、10のまとまりを10こずつ、  
中ぐらいのジップロックに入れ、  
100のまとまりを作ります。



1000のまとまりができました！  
徐々にゴールが見えてきました。

1000のまとまりを10こ集めると・・・



100のまとまりができました！

しかし・・・  
まだいくつあるのかは、わかりません。

「もう一回！」  
「次は、1000だ！」



1000のまとまりが10こ集まると  
10000（一万）になります。

工作用紙は  
10000のまとまりが1こ  
1000のまとまりが5こ  
100のまとまりが2こ  
10のまとまりが3こ  
1が5こ

**15235枚**

ということがわかりました。

1が10こ集まると、10  
10が10こ集まると、100  
100が10こ集まると、1000  
1000が10こ集まると、10000

このように、10こ集めることにより  
位が1つ増えるという経験を何度もしました。

その十分な体験が、この先の  
100000（十万）  
1000000（百万）  
10000000（千万）  
という位の理解に繋がっていきます。

算数の学習をしながらも  
グループで上手に数える方法を考えたり  
分担して声をかけあったり  
たくさん数えられたことに喜び合ったりと  
思わず笑顔になる場面も  
たくさん見ることができました。

算数的な学習も大切にしながら  
仲間と協力することや一緒にいることの楽しさ  
そういったことも学校という集団生活の中で、  
経験させたい学習の1つだと思います。

子どもたち一人一人をよく観ながら  
より良い指導ができるように  
子どもたちと一緒に学んでいきたいと思っています。